

2019年度 四国体育・スポーツ学会 一般研究発表 演題一覧

1. 今井 克晃 (高知工科大学)・門田 宏 (高知工科大学)
三塁走者の走塁判断において経験者と未経験者に巧拙が出る要因
2. 今城 遥 (愛媛大学大学院)・日野克博 (愛媛大学)
高等学校における共生の心を育む体育授業研究
3. 井上 大悟 (愛媛大学大学院)
小学校体育授業における児童の合意形成とその条件
～高学年のネット型ゲームを事例として～
4. 太田幹也 (徳島大学大学院)・佐藤充宏 (徳島大学大学院総合科学教育部)
公設スケート専用パークが生み出す親子レジャーの利用価値について
5. 塩見一成 (土佐女子中学・高等学校)・宮本隆信 (高知大学)
インパクトの身体知を意識した体育授業が学びの成果におよぼす影響
-高校女子の卓球授業を事例として-
6. 藤原 佑介 (香川大学)・井上 恒 (香川大学)・和田 隆広 (立命館大学)
片側大腿切断者におけるペダリングのための股関節トルクの順動力学的検討
7. 前田和範 (高知工科大学)・紺田俊 (大阪体育大学大学院)
親子の運動嗜好の関連に関する研究
-高知県広域運動・遊びイベントの参加者分析から-
8. 松井敦典 (鳴門教育大学)
大学生の安全水泳指導に関する自信と認識
9. 山崎 功一 (高知市立潮江南小学校)・二宮 健輔 (いの町立伊野南小学校)
プログラミング的思考力を育むための小学校体育授業の実践
～第4学年マット運動を通して～